

## ■ サマースクールの開催

青少年部長 高塚康代

「夏休みの宿題をコミセンで友達といっしょにやりませんか？勉強の後はみんなで工作をしたりクッキングをしたり楽しく遊びましょう。」

という呼びかけで、7月22日～25日の4日間で、延べ90名の小学生がコミセンに来て、楽しい時間を過ごしました。

前半の1時間は、夏休みの宿題に真剣に取り組み、わからないことは中学生のボランティアやスタッフに教えてもらいながら頑張りました。中には、ドリルを20ページも進めた子どもさんもおられました。勉強の後は、子ども食堂の餃子作りのお手伝いや紙でっぽうや紙ひこうき作り、更には、ソーメン流しにも参加しました。「もう！いらない。」と口に出てしまうほどのソーメンもいただきました。

4日間のサマースクールで、子ども達同士のつながりも深まり、新しい友達が出来たと話す子どもさんもいました。また、スタッフの方々とも仲良くなりつながりが出来ました。

今後も、古志の子ども達とコミセンでつながる時間を増やしていきたいと思っています。



# 古志福祉だより

## 第 98 号

令和 7 年 10 月

古志地区社会福祉協議会

TEL 21-0925

FAX 21-1066

ふれあいと みんなが 笑顔の まちづくり



神田幸子様



高橋富夫様



吉井熊蔵様

おめでとーございます  
(昭和二年生まれ)  
**祝 白寿**

古志町内では、井上 吉井熊蔵様、井上 高橋富夫様、本郷前 神田幸子様、恵比須 板倉直子様、4名の方が白寿をお迎えになりました。

古志地区社会福祉協議会山根会長がお祝いを持って伺いました。

なお、敬老のお祝いとして77才以上の方には町内福祉委員さんを通じてお赤飯をお配りいたしました。



## ■ 第1回映写会

地域福祉部長 榎原 茂

9月13日土曜日、久しぶりに映写会を開催しました。ちょうど世界陸上の放映が始まったところだったので、影響を心配しましたが、30名近くの方にご来場いただきました。

上映した映画は『オレンジ・ランプ』。若年性認知症の当事者や家族の実体験に基づいて制作された作品でした。私個人としては、認知症を少しでも自分事としてとらえるための手がかりが得られただけでなく、家族やさまざまな人とのつながりの大切さについて改めて気づかされました。



「助けを求めることは恥ずかしいことではない。お互いがよりよく生きるための手だてなのだ」というメッセージと受けとめました。

参加者の皆さまから口々にいい映画を観せてもらいましたとのこと感想をいただき、ありがたかったです。次号では、第2回映写会（『ジャッジ！』）についてご報告します。映写会を存続させるためにも、引き続き多くの方にお越しいただければ幸いです。

## ■ 見守り支援ネットワーク推進会議 報告

地域福祉部長 榎原 茂

9月4日、令和7年度見守り支援ネットワーク推進会議が開催されました。町内支援員、すずらんの会、町内福祉委員、民生委員・民生児童委員の皆さまにお集まりいただき、現在6名おられる見守り希望者への支援の方法について話し合いました。月1回程度の訪問を中心に、支援を受けられる方の安心につながる活動を続けていただいております。

見守り活動にご協力いただいている方々、ご多用のなか会議にご出席いただいた方々に深謝申し上げます。



## ■ りんごちゃん教室

乳幼児部長 三谷裕美子

毎年秋には、りんごちゃんの仲間でお出かけをしています。今年は希望により9月3日にぶどう狩りに出かけました。

「大社観光ぶどう園は初めて！ぶどう大好き」と親子共に、ワクワク、ドキドキで現地集合しました。ぶどう園の方に「古志のりんごちゃんは、未就園児の親子の集まりで、仲間づくりをして楽しんでます」と紹介しました。「かわいい子どもたち、ようこそ。写真を撮りましょうか」と温かく迎えてくれました。大好きなぶどうを口に入れ、子どもたち（生後8ヶ月～2才）もお母さんたちも笑顔でした。「お父さんにおみやげを持って帰る」と、カゴにシャインマスカットを入れて、レジに渡す子どもたち（2才児）広いぶどう園でいろんな種類のぶどうに「ワァーすごい」と歓声でした。

猛暑が 続く今年の夏、ぶどう狩りもむし暑かったけど、初めての事でもあり、リフレッシュできました。

10月はミニ運動会を予定しています。親子で楽しめる企画をしていますので、町内外を問わず参加して下さると嬉しいです。なお、秋の文化祭では「りんごちゃんの仲間」を紹介する予定ですのでお楽しみに！！



## 俳句 五七会

曼珠沙華友の名前が出てこない  
秋の色ふと受けとめて足止める  
夕立にほっと一息田も畑も

福田 芳子  
原 小夜子  
高橋 美夫

